

7月竜田乗入れを中止せよ!

6・30第3波ストライキへ



いわき運輸区にて、運行強行を弾劾し仲間と共に闘を訴える(5月31日)

動労水戸

国鉄水戸動力車労働組合

水戸市三の丸三・一・三
発行責任者 石井真一 編集者 西納岳史
電話 029・227・6020
FAX 029・227・6291

誰も乗っていない電車の
竜田乗入れをやめろ!

いわき運輸区で働く仲間や、
原発事故避難者の反対を押し
切って強行された6・1常磐線
竜田運行再開から1か月が経
とうとしている。

町全体が避難区域になつてい
る楢葉町で鉄道を利用する人
はごくわずか。一時帰宅で家に
戻るのも、マイカーを利用する
人がほとんどだ。仮設住宅から
楢葉町まで直接送迎を行うバ
スを町が運営しているが、「鉄
道の再開で送迎バスが廃止され
るのではないかと、鉄道の再
開で逆に不便になることを心

配する避難者も多い。「利用し
ているのは役場の職員や、福島
第二原発で働く作業員がほと
んど。それも、町が回数券を無
料で配って電車を使わせている
からだ」という話も上がった。

竜田まで乗務する乗務員は
今も線量計を2つ持って乗務し
ている。高い値が出て、会社
は今までも同じく「機器の誤作
動だ」と言ってきた取り合お
うとしない。竜田駅の線量も日々
変化している状況の中で、乗務
員は自分がどれだけ被ばくし
ているかすらわからないのだ。こ
こまでデータメな鉄道運行はあ
りえない! あいまいさなく、た
だちに中止あるのみだ。

帰町宣言なき運行再開 支社団交で徹底追及

6月17日の支社団交では、会
社側が竜田乗入れの目的や被
ばく問題について、まったくま
もに回答できないことが明らか
となった。

支社は当初、「帰町の判断が
出れば運行を再開する」と言っ
ていた。しかし、今回の交渉で

は、「運転再開の目的は復旧・
復興のため」と回答した。会社
はいつの間にか運行再開の理由
を「復旧・復興」にすり替えたの
だ。楢葉町は避難区域のまま、
無人の町であることには変わり
はない。「復旧・復興」とさえ言
えば誰も反対しなくても思っ
ているのか! 会社は、誰も望ん
でいない運行再開だという事実
から目を背け、ただただ安倍
政権の「復興キャンペーン」の
先として鉄道を利用しているこ
とがますます明らかとなった。

一体いつから私たちは 「放射線従事者」になった?

放射能がある場所に電車を
乗り入れることや、線量計を持っ
て勤務することは労働条件の
変更ではないのか、労働組合の
合意が必要ではないのかという
追及に対しては、会社は「放射
能がある場所に入るから問題
があるとは会社は考えていない。
合意は必要ない」と回答。労働
者・利用者が被ばくすることが
どうして「問題ない」のか!

さらに、会社が被ばくの基準
とする「一日1ミリシーベルト・

年間20ミリシーベルト」は放射
線従事者の基準ではないかとい
う追及に対しては、「放射線従
事者だということだ」と回答。
会社の施策で私たちは勝手に
「放射線従事者」にされているの
だ!

このような状況の中で、竜田
には今も電車が走り続けている。
会社は労働者・利用者が被ば
くしようと思っていない
というところが、今回の交渉ではつ
きりした。こんな電車は断固ス
トライキで止めるしかない。

命を守るストライキへ!

すべての仲間の皆さんに訴え
たい。私たち鉄道労働者は日々
誇りと責任を持って働いている。
それに比べて、この会社の体た
らくはどうか。

乗務員の仕事はダイ改のたび
に行路はきつくなるのに、乗務
員休憩所はますます休めない
環境になっている。乗務員にど
んどん押し付けられる、所持品
に「ルール」、ライフサイクルと勤
務評定。その上さらに会社は竜
田乗入れを開始し、乗務員
に被ばくを強制しながら電車
を運行している。

検修・構内業務を請け負って
いるMTSは、採用からわずか
な期間の不十分な教育訓練の
まま、プロパー社員に仕事の責
任を押し付けようとしている。

勝田車両センターでは、移動禁
の取り扱いがJR本体とMTS
でバラバラという、安全の根幹
に関わる事態まで起っている。

「会社の施策が強行された後
は、もう諦めるしかない」……あ
らゆる組合が「常識」にしてき
たことだ。本当にそうだろうか?
諦めを積み重ねて、その上に新
たな労働強化や理不尽な施策
が次々とのしかかってくる……み
んな仕事に嫌になる一方で、会
社は極限まで金儲けを追求し、
鉄道の安全はどんどん崩壊して
きたのではないだろうか。

労働者が団結しストライキで
会社と真つ向から闘えば、この
現実を変えることができる。動
労水戸は、組合員の団結に賭
けて勝利を切り開いてきた。6
月30日、私たちは第3波ストに
起つ。共に闘おう!

竜田乗入れ中止を求める いわき駅前抗議行動

6月30日(月) 15:00

スト決行・いわき駅前にて街頭宣伝
のち、いわき運輸区にて抗議・激励行動